

鳥取県の犬及び猫の動物愛護等に関するデータ(令和3年度)

1 犬の登録、狂犬病予防注射実施頭数

令和3年度末の県内の犬の登録頭数は21,479頭で引き続き減少傾向にあります。狂犬病予防注射実施率は78%となり、H23年度以降は最高の実施率ですが、市町村とも連携して、さらなる実施率向上に努めます。

区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3
新規登録数	1,665	1,991	1,940	1,815	2,089	1,451	1,426	1,593	1,597	1,723	1,783
登録総数	26,536	26,351	25,409	24,673	24,456	23,786	22,874	22,759	22,455	21,520	21,479
狂犬病予防注射 済票交付数	18,275	18,830	18,945	18,255	18,102	17,696	17,373	17,039	16,859	16,484	16,714
予防注射率	69%	71%	75%	74%	74%	74%	76%	75%	75%	77%	78%

2 犬・猫の収容及び引取りの現状

令和3年度の犬の収容・引取数106頭（うち保護※2頭）は、減少し続けており、10年前の約1/4となり、H23年度以降は最少となりました。（※保護：傷病、死体収容。猫も同じ。）

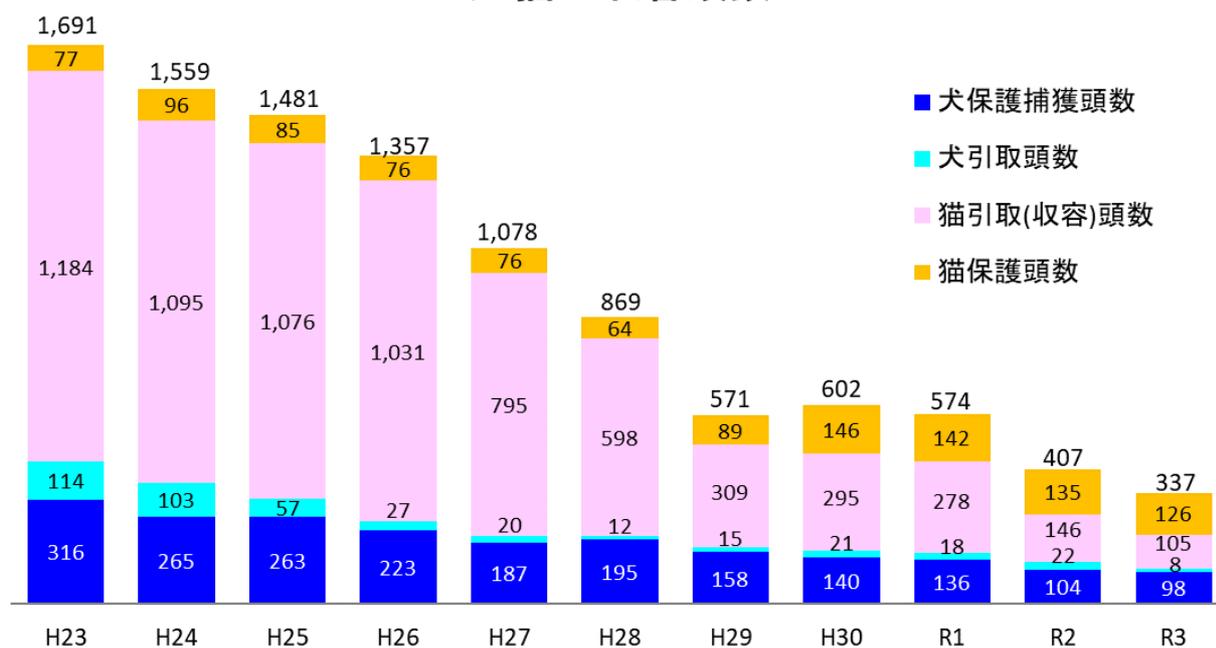
猫の収容・引取数231頭（うち保護126頭）は犬と同様に、減少し続けており、10年前の約1/5以下となり、H23年度以降は最少となりました。特に、所有者不明の猫の引取りは大幅に減少しており、令和2年6月からの法※改正により、保健所では周辺的生活環境が損なわれる事態が生ずるおそれが無い等の場合には、引取りを拒否できるようになったことが要因と考えています。引取りが減少したことにより、所有者不明の猫による問題が地域で顕在化する可能性が高まるため、TNR（所有者のいない猫を捕獲し不妊去勢手術した上で元にいた場所に戻す）や地域猫活動を推進しています。

（※動物の愛護及び管理に関する法律）

【犬・猫の収容数及び引取数（平成23年度～令和3年度）】

区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
犬	収容	301	261	257	209	186	181	151	134	132	102	96
	保護	15	4	6	14	1	13	7	6	4	2	2
	所有者引 取り	107	90	53	23	17	9	15	21	17	15	5
	所有者不 明引取り	7	13	4	4	3	4	0	0	1	7	3
	収容合計	430	368	320	250	207	207	173	161	154	126	106
猫	所有者引 取り	196	307	265	228	79	107	52	47	76	49	53
	所有者不 明引取り	988	788	811	803	716	496	257	248	202	97	52
	保護	77	96	85	76	76	59	89	146	142	135	126
	収容合計	1,261	1,191	1,161	1,107	871	662	398	441	420	281	231
犬猫合計	1,691	1,559	1,481	1,357	1,078	869	571	602	574	407	337	

犬猫の収容頭数



3 犬・猫の返還、譲渡及び殺処分の現状

令和3年度の犬は、致死処分ゼロをはじめて達成しました。また、返還・譲渡率は前年度と同様に93%と高い率を維持しています。また、令和3年度の猫の返還・譲渡率は68.0%と70%近くを維持しています。

これらは、「人と動物の未来センター“アミティエ”（鳥取県動物愛護センター）」や譲渡ボランティアの方による積極的な譲渡活動によるもので、引き続き、連携して取組みを進めて参ります。

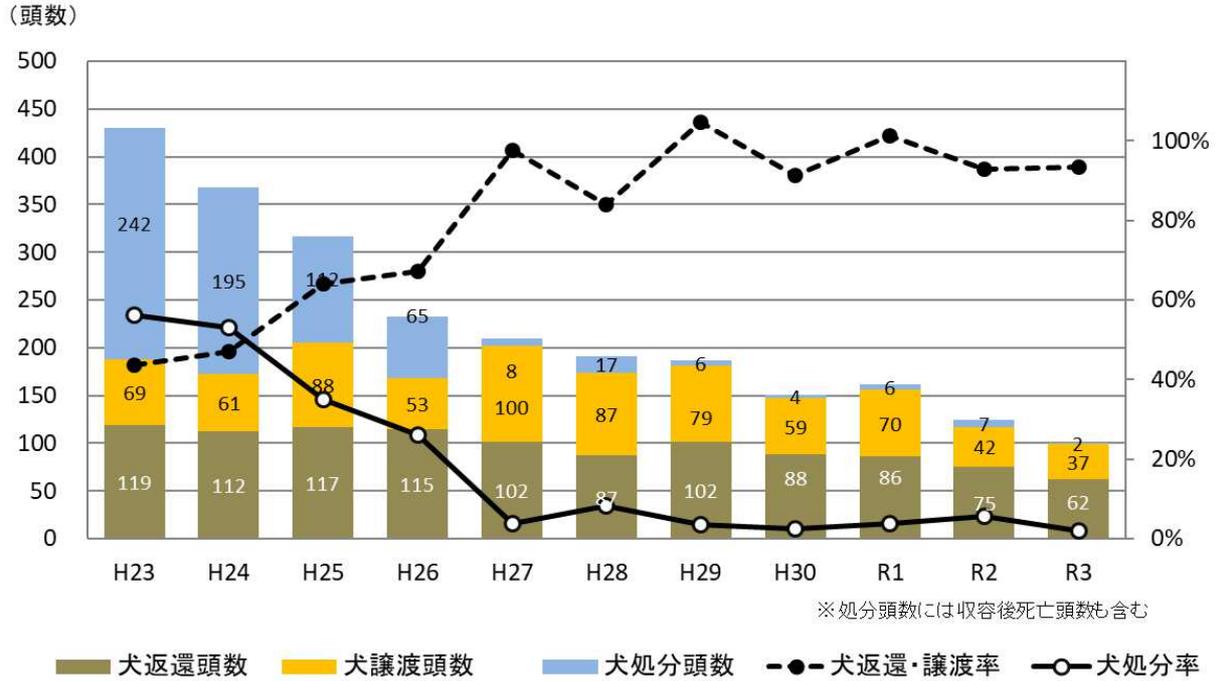
【犬・猫の返還数、譲渡数、処分数（平成23年度～令和3年度）】

区 分		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
犬	返還数	119	112	117	115	102	87	102	88	86	75	62
	譲渡数	69	61	88	53	100	87	79	59	70	42	37
	返還・譲渡率	44%	47%	64%	67%	98%	84%	105%	91%	101%	93%	93%
	処分数 ※上段は致死処分数、 下段は収容後の死亡数	242	195	101	51	8	6	3	4	5	6	0
猫	返還数	0	6	2	2	3	1	3	4	3	3	5
	譲渡数	14	20	46	72	106	211	171	226	241	189	152
	返還・譲渡率	1.1%	2.2%	4.1%	6.7%	12.5%	31.2%	43.7%	52.2%	58.1%	68.3%	68.0%
	処分数 ※上段は致死処分数、 下段は収容後の死亡数	1,247	1,165	881	754	611	331	120	73	75	30	42
			232	205	177	129	80	119	85	50	18	

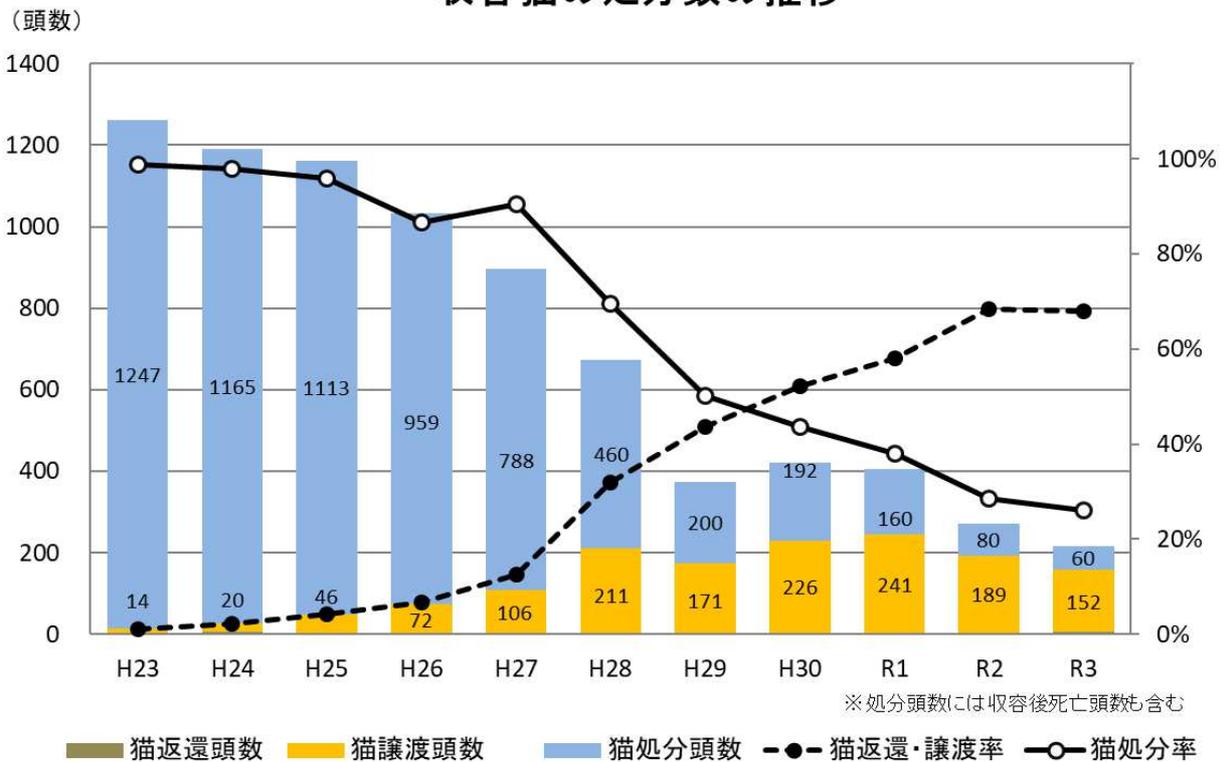
【数値についての注意】

- ・返還・譲渡・処分の統計値は、平成25年度までは犬猫を収容した年度で数値を計上(返還・譲渡・処分が翌年度以降になった場合でも収容年度にさかのぼって数値を集計)していましたが、平成26年度からは収容年度に関わらず、返還・譲渡・処分した日の属する年度に数値を計上しています。このため、平成26年度からは収容と返還・譲渡・処分の合計数は一致しません。
- ・処分数は、平成25年度から致死処分と収容後の死亡に区分して集計しています。なお、その他の処分(死体での収容等)は含んでいません。

収容犬の処分数の推移



収容猫の処分数の推移



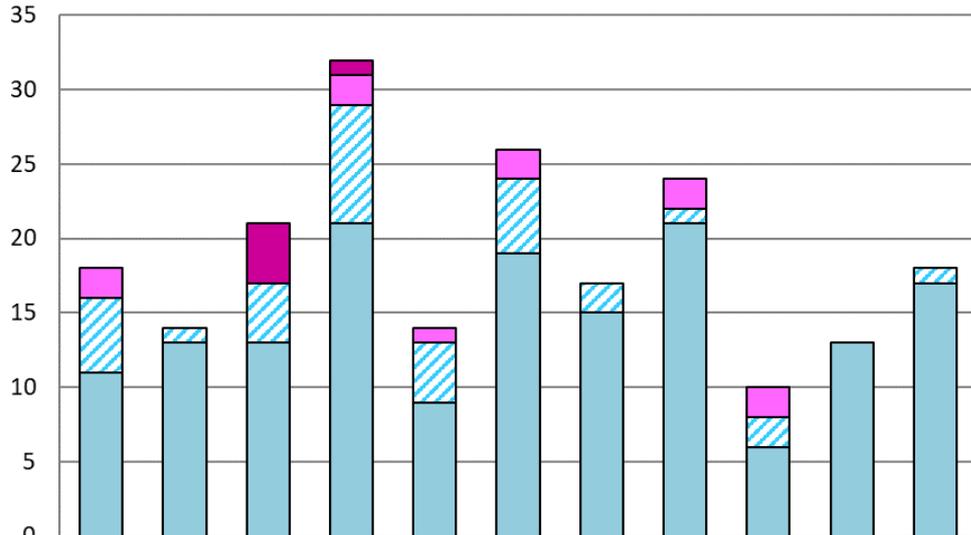
4 その他

(1) 犬による咬傷事故

令和3年度の咬傷事故件数は、17件（17頭）で、事故は全て飼い犬によるものです。最も咬傷事故の少ない令和元年からは、年々増加傾向となっており、引き続き、飼い主への注意喚起を行います。

犬による咬傷事故発生件数、頭数

(頭数)



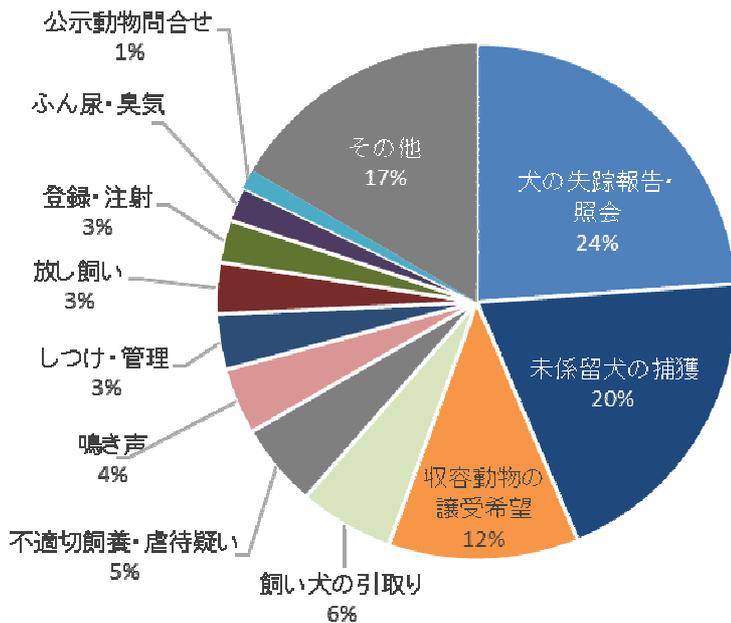
■野犬	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0
■飼い主不明	2	0	0	2	1	2	0	2	2	0	0
■飼い主有 未登録	5	1	4	8	4	5	2	1	2	0	1
■飼い主有 登録	11	13	13	21	9	19	15	21	6	13	17

(2)動物に係る通報状況

令和3年度の各保健所での動物に関する通報件数は、犬746件（令和2年度662件）、猫1,753件（令和2年度1,227件）で、年々増加傾向にあります。

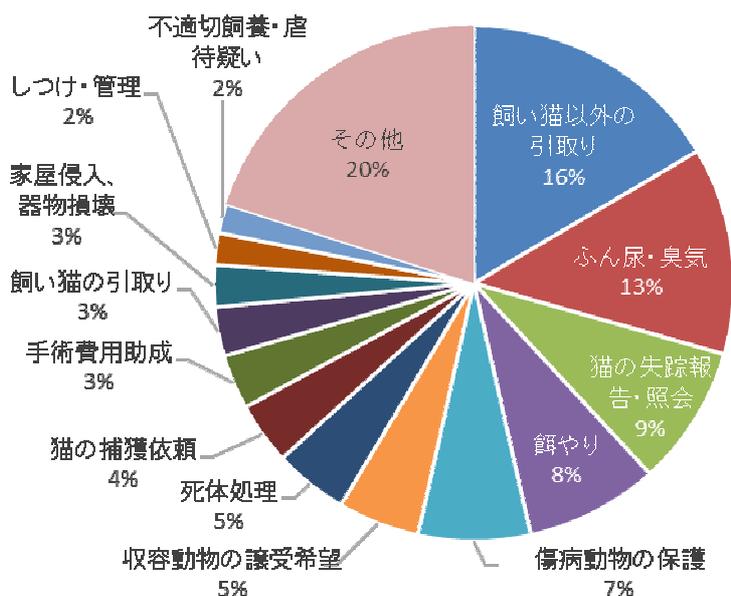
通報の内訳は、犬は「失踪報告・照会」や「未係留犬の捕獲」の占める割合が多く、猫は「飼い猫以外の引取り」に係る相談が多いことから、TNRや地域猫活動の推進が重要であると考えています。

犬に関する通報状況（総数746件）



内容	件数
犬の失踪報告・照会	178
未係留犬の捕獲	148
收容動物の譲受希望	88
飼い犬の引取り	44
不適切飼養・虐待疑い	39
鳴き声	31
しつけ・管理	26
放し飼い	24
登録・注射	20
ふん尿・臭気	16
公示動物問合せ	9
その他	123
死体処理	6
運動中等の飼養管理	3
傷病動物の保護	2
飼い犬以外の引取り	1
県施策全般	1
その他相談・問合せ	94
その他苦情・依頼	16
合計	746

猫に関する通報状況(総数 1753 件)



内容	件数
飼い猫以外の引取り	288
ふん尿・臭気	228
猫の失踪報告・照会	154
餌やり	145
傷病動物の保護	122
収容動物の譲受希望	89
死体処理	81
猫の捕獲依頼	68
手術費用助成	60
飼い猫の引取り	54
家屋侵入、器物損壊	46
しつけ・管理	35
不適切飼養・虐待疑い	32
その他	351
放し飼い	7
鳴き声	7
公示動物問合せ	4
ゴミあさり、畑・庭荒らし	4
県施策全般	5
その他苦情・依頼	25
その他相談・問合せ	299
合計	1753

(3) 引取り依頼の理由

令和3年度の各保健所における所有者等から引取り依頼のある相談件数は、犬 45 件、猫 342 件で、特に猫の相談件数が増加しています。

犬の引取りで最も多い相談は、昨年度と同様で「飼い主の病気・死亡等」です。また、猫も「飼い主の病気・死亡等」の相談が増加しており、飼い主の方はその責務として、飼い主ご自身の病気や万が一のことも想定して、ペットのことを考えておく必要があります。

猫の引取りで最も多かった相談は、「所有者不明の猫の拾得」ですが、駆除目的の依頼が多く、保健所では引取りをお断りしている場合が多いです。

なお、飼い主からの引取り依頼をお断りする理由は、新しい飼い主を探す取り組みをしていない場合が多くあります。終生飼養が原則であり、やむを得ず飼っている犬や猫を手放す際においては、飼い主の責任として、新しい飼い主を探していただく必要があります。

【引取り依頼相談の内容(件)】()は前年度

	所有者不明(拾得)	転居	繁殖制限未実施	飼い主の病気・死亡等	動物の老齢・傷病等	経済的理由	問題行動	近所からの苦情	飼養不可場所で飼養	その他	合計
犬	5 (1)	4 (5)	1 (2)	20 (12)	5 (5)	2 (1)	3 (5)	0 (1)	3 (0)	2 (4)	45 (36)
猫	249 (201)	11 (8)	11 (20)	18 (13)	5 (1)	1 (12)	10 (6)	16 (12)	6 (1)	15 (15)	342 (289)

(4)地域による特徴

ア 狂犬病予防注射接種

登録頭数に対する予防注射済票交付数の割合（以下「予防注射接種率」）は、県全体では前年度からわずかに上昇しました。なお、集合注射の接種割合は減少傾向で、各動物病院での個人注射による接種割合が増加傾向です。

自治体	登録頭数 (期末現在)	予防注射済票交付数			予防注射 接種率 (%)	(参考) R2年度 予防注射 接種率
		集合注射	個人注射	計		
鳥取市	7,037	0	5,447	5,447	77.4%	76.5%
岩美町	362	97	221	318	87.8%	82.0%
八頭町	593	159	290	449	75.7%	78.1%
智頭町	191	70	111	181	94.8%	96.4%
若桜町	85	34	33	67	78.8%	97.8%
小計	8,268	360	6,102	6,462	78.2%	77.6%
倉吉市	1,759	191	1,042	1,233	70.1%	67.4%
湯梨浜町	628	89	434	523	83.3%	85.5%
三朝町	201	43	105	148	73.6%	74.6%
北栄町	745	64	395	459	61.6%	80.2%
琴浦町	702	176	340	516	73.5%	74.8%
小計	4,035	563	2,316	2,879	71.4%	73.9%
米子市	5,463	437	4,060	4,497	82.3%	78.0%
境港市	1,449	218	855	1,073	74.1%	72.3%
南部町	482	125	241	366	75.9%	69.6%
伯耆町	527	92	322	414	78.6%	78.1%
日吉津村	162	41	72	113	69.8%	73.8%
大山町	719	198	360	558	77.6%	75.2%
日南町	140	83	56	139	99.3%	80.4%
日野町	112	45	49	94	83.9%	89.3%
江府町	122	69	50	119	97.5%	95.5%
小計	9,176	1,308	6,065	7,373	80.4%	76.8%
鳥取県	21,479	2,231	14,483	16,714	77.8%	76.6%

イ 市町村別の猫の引取り及び返還・譲渡・処分状況

猫の引取り数は前年度から大きく減少しました。西部地域での引取り割合が県全体の約6割と少なくなっています。

自治体	猫の引取り頭数 (保護も含む)				返還・譲渡・処分頭数				
	成猫	子猫(90日 齢以内)	計	(参考) R2年度計	返還	譲渡	致死 処分	収容後 死亡	合計
鳥取市	35	21	56	50	2	34	6	9	51
岩美町	1	2	3	11	0	2	0	1	3
八頭町	1	0	1	14	0	1	0	0	1
智頭町	0	0	0	2	0	0	0	0	0
若桜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	37	23	60	77	2	37	6	10	55
倉吉市	11	21	32	23	1	23	3	1	28
湯梨浜町	0	3	3	6	0	3	0	0	3
三朝町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄町	1	5	6	6	0	5	1	0	6
琴浦町	6	2	8	5	1	7	1	0	9
小計	18	31	49	40	2	38	5	1	46
米子市	22	74	96	108	0	62	24	4	90
境港市	3	9	12	29	1	7	3	1	12
南部町	2	6	8	7	0	6	1	0	7
伯耆町	0	2	2	5	0	0	2	0	2
日吉津村	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大山町	0	2	2	11	0	1	0	2	3
日南町	1	0	1	0	0	0	1	0	1
日野町	0	1	1	4	0	1	0	0	1
江府町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	28	94	122	164	1	77	31	7	116
鳥取県	83	148	231	391	5	152	42	18	217

5 鳥取県動物愛護管理推進計画(第3次)に定める数値目標の達成状況

指標	区分	中間目標 (R7)	最終目標 (R12)	R3実績
動物愛護及び動物の適正飼養に関する講習会の開催回数		年10回以上		12回/年
特定動物飼養者及び動物取扱業者への立入検査		年1回以上		年0.4回 (67回/150施設)
収容・引取り数	犬(R1:154頭)	100頭以下		106頭
	猫(R1:420頭)	300頭以下	200頭以下	231頭
返還・譲渡率	犬(R1:101%)	90%以上を維持		93%
	猫(R1:58%)	65%以上	70%以上	68.0%
致死処分数	犬(R1:6頭)	最終目標ゼロ		2頭 ※収容後死亡のみ
	猫(R1:160頭)			60頭
狂犬病予防注射接種率	犬(R1:75%)	85%	90%以上	78%
支援事業を活用した不妊去勢手術実施頭数	飼い主のいない猫 (R1:496頭)	800頭以上	1,200頭以上	909頭
地域猫活動の支援事業を実施する市町村数	飼い主のいない猫 (R1:1市町村)	10市町村	全市町村	2市町村
動物愛護推進員の委嘱人数		20人	40人	(未実施)